

## M3T-PD308F, M3T-PD30F, およびM3T-PD30MF ご使用上のお願い

エミュレータデバッガM3T-PD308F, M3T-PD30F, およびM3T-PD30MFの使用上の注意事項を連絡します。

- Cウォッチウィンドウを使用する際の注意事項

### 1. 該当製品

M32C/80,M16C/70シリーズ用:

M3T-PD308F V.1.00 Release 1 ~ V.3.20 Release 1

M16C/60,Tinyシリーズ用:

M3T-PD30F V.1.00 Release 1 ~ V.2.20 Release 1

M16C/Tinyシリーズ用:

M3T-PD30MF V.1.00 Release 1

### 2. 内容

Cウォッチウィンドウを使って変数をRAMモニタ表示(\*)した場合、正しい値が表示されないことがあります。

- \* RAMモニタ表示 : リアルタイムRAMモニタ機能を使用してプログラム実行中のRAMの値をリアルタイムに表示させること。  
表示させるRAMの範囲は256バイト単位でRAMモニタ領域に設定します。

### 3. 発生条件

以下の全ての条件に該当する場合に発生します。

- (1) ターゲットプログラム実行中である。

- (2) Cウォッチウィンドウで、変数の値をRAMモニタ表示している。
- (3) (2)の変数の配置アドレス範囲が、RAMモニタ領域の256バイト境界をまたいでいる。

例えば、RAMモニタ領域を1000H~11FFH に設定した場合(1000H~10FFH と1100H~11FFH に分けて設定される)、 10FEH~1101Hに配置されているlong型変数の正しい値がRAMモニタ表示されません。

#### 4. 回避策

条件に該当する変数をターゲットプログラム実行中に参照する場合は、RAMモニタウィンドウを使って表示(\*)してください。

- \* RAMモニタウィンドウを使って変数の値を参照する場合は、変数の配置アドレスを指定してください。

#### 5. 恒久対策

次期バージョンアップ時に改修する予定です。

---

#### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。